

2014年4月7日

各位

会社名 昭和ホールディングス株式会社
代表者名 代表執行役社長 重田 衛
(コード番号 5103 東証第二部)
問合せ先 執行役財務総務担当 庄司 友彦
(TEL. 04-7131-0181)

当社大株主とプロテニスプレーヤー松井俊英選手とスポンサー契約締結について

この度、当社の大株主にあたるAPFホールディングス社はプロテニスプレーヤー松井俊英選手とスポンサー契約を締結しました。APFホールディングスは長年スポーツ選手をサポートし続けてきた実績があり、同選手の世界を舞台に戦う姿に共感を覚えており、これからの松井選手の世界トップ100、そしてさらなる高みへの挑戦をサポートしていきたいとのことです。

同選手はベテランとして長年活躍する硬式テニスプロ選手であり、2013年末においても全日本ダブルスランキング1位のトッププレーヤーでもあります。当社等は、このような選手と今後協力関係を築けますことを心から歓迎しております。

当社は子会社であります株式会社ルーセントにおいてソフトテニスならびに硬式テニスを中心とする日本国内テニス関連事業、株式会社ウェッジホールディングスにおいてサプリメントならびに海外テニス関連事業を展開しております。また、当社が明治19年(1886年)に創業しました際に行っていたのが、初のソフトテニスボールであります「赤エムボール」でした。

当社にとってスポーツ事業は創業以来の中核事業であり、またスポーツ振興は大きな使命であると考えております。特に近年でも株式会社ルーセントは硬式テニスに再参入し、この数年間でテニスクラブ経営を展開し、売上、利益とも好調に推移するなど、現在の当社の中核成長分野の一つでもあります。

APFホールディングス社の代表取締役は当社取締役会長の此下益司でもあり、今後当社等のスポーツ事業に対して、松井選手などの同社契約選手が協力を頂けることになっております。当社等といたしましても同選手をサポートを通じてアジア中のテニスコミュニティーをどんどんと盛り上げ、プロモートしていく予定であり、今後具体的にイベント等も企画していくこととなっております。

当社は創業128年といういわばベテラン企業です。ベテラントッププレーヤーである松井選手の戦う姿勢、長年続くモチベーションの高さ、勝ち続ける実力などの力を、当社の経

営に取り入れ、全アジアで戦い続けたいと再度誓うものです。関係各位におかれましてはなにとぞ温かいご声援、ご支援を頂きますようよろしくお願い申し上げます。

以下、A P Fホールディング社からのプレスリリースとなっております（同リリースは東南アジア各国のマスメディアなどに向けて英文で発信され、報道されております。本日カンボジアにて I T F（International Tennis Federation）立会いのもと、記者会見が行われ多くの報道関係者が詰めかけました）

A P Fホールディング社とプロテニスプレーヤー松井俊英選手との スポンサー契約締結について

この度、A P Fホールディング社は、プロテニスプレーヤー松井俊英選手とスポンサー契約を締結致します。

松井選手はこれまでアジア大会銀メダル、デビスカップ日本代表、全日本選手権優勝などの輝かしい戦歴を持つプロテニスプレーヤーです。2013 年度も全日本テニスダブルスランキング 1 位という日本を代表するトッププレーヤーです。

またカンボジア初のリース会社であります、GL Finance 社は 2012 年よりカンボジアテニス協会のメインスポンサーを努め、また、カンボジアでの国際大会も主催してカンボジアテニスの発展に貢献しております。この度松井選手と契約する A P Fホールディング社は、GL Finance 社のグループ会社に当たります。

本契約締結により、A P Fホールディング社は世界で活躍するプロテニスプレーヤー松井俊英選手の選手活動をサポートしてまいります。今後、松井選手は A P Fホールディング社と GL Finance 社の協力関係を通じてカンボジア国内でテニスのイベント活動も行っていく予定です。日本、カンボジアテニス界の発展、さらにはスポーツ界全体の振興に寄与して参りたいと考えております。

報道関係の方々におかれましては、是非今後の松井選手の益々のご活躍がカンボジア、アジア全域でのテニス振興につながりますことを、ご期待いただきますよう、心よりお願い申し上げます。

契約形態：所属スポンサー契約

契約期間：2014 年 4 月 1 日より 2015 年 3 月 31 日

2014年4月7日
A P F ホールディング株式会社
代表取締役此下益司
以上